

運転中にリスニング

このブログ記事は ChatGPT によって翻訳されました。

こんにちは、皆さん。私は世界クラスのイノベーションを発見したかもしれません。それは、運転しながら講義やポッドキャストを聞いて一日中勉強することです。世界で最高の教師を見つけ、継続的に聞き、繰り返します。特に運転中は、聞くことが最適です。目は道路に集中し、視覚システムは占有されていますが、聴覚システムはマルチタスクが可能です。この時、講義やポッドキャストを聞くことが特に効果的です。2時間運転することで、1時間集中して聞き、30分考えることができ、急速に学習が進みます。脳は記憶のために繰り返しの依存しており、聞けば聞くほど自然に考え、理解するようになります。

YouTube で、あるギークが自作の小型ロケットを打ち上げて回収した話を聞きました。私は一週間かけてその話に耳を傾けました。通勤中、散歩中、ベッドで横になりながら、シャワーを浴びながら、食事をしながら。でも、運転中に聞くのが一番良いと気づきました。今では、センサーからの飛行データに基づいて凸包アルゴリズムを使って着陸を調整する方法や、ロケットエンジンの姿勢を直立させるための調整方法について、5分間話することができます。凸包、着陸、推力、ロケット、飛行データ...

この感覚は本当に素晴らしい。最初はあまり理解できなかったが、繰り返し聞くことで、やがて表面的な意味を掴むことができた。深くはないし、自分でも練習する必要があるが、それでも大きな進歩だ。

私は、特に馴染みのないトピックについての講義を繰り返し聞くことがあります。フィールズ賞を受賞した数学者 June Huh は、パスタという一つの料理を完璧になるまで6ヶ月かけて極めたそうです。このアプローチが本当に効果的だと気づきました。何度も聞いた後でも、毎回新しい発見があります。時には英単語や文法、時には表現、時には実際の操作を想像し、時には他の何かと結びつけることがあります。

例えば、2004年のSteve JobsとBill Gatesの対談では、最後の5分間でJobsがGatesとの友情について語り、それを「あなたと私には、これから先の道よりも長い記憶がある」という歌詞に例えました。

あるいは、1980年代のロシアのスパイ、ジャック・バースキーは、1日に100語を暗記して英語を学びました。彼がアメリカを離れたとき、自分の語彙が平均的なアメリカ人をはるかに上回っていることに気づきました。

あるいは、iPhoneの共同創設者の一人であるTony Fadellが、Jony Iveのデザインチームを振り

返り、「色、影、感覚」と、色と影の感覚がデザインにどのように影響を与えたかを語っています。Tony は、Jony のデザインプロセスを見ているだけで多くのことを学んだと言っています。

...

これらの講義やポッドキャストは、最初はほとんど理解できませんでした。初めて聞いた時は、単語の3分の1しか理解できなかったかもしれません。しかし、1週間繰り返し聞いているうちに、英語を理解するだけでなく、実際の意味も把握できるようになりました。繰り返し刺激を受けることで、脳は本当に驚くべき働きをするのです。

なぜ私がこのアイデアに気づいたのか、そしてなぜ私だけがこれに気づいたのか、不思議に思いました。

一つの説明は、過去においてほとんどの車が燃料車で、一日中運転して学ぶほど狂っている人はいなかったからです—それはあまりにも高価です。第二に、タクシー運転手のように運転を生業とする人々は、教育レベルが低い可能性があり、他のことを学ぶために時間を使わず、ただ音楽やラジオを聴いているだけかもしれません。第三に、電気自動車が登場した今、それを学習と組み合わせる人は少ないかもしれません。

家でベッドに横たわったり、歩き回ったりするのは、運転するほど効果的ではありません。特にベッドに横たわるのは効果が薄いです。なぜなら、無理に聞いて学ぼうとしている感じがして、あまりうまくいかないからです。リラックスできません。それに、私は落ち着きがなく、長くじっとしてられません。ベッドで30分も経つと、退屈し始めます。歩くのは視覚的な集中をあまり必要としないので、やはり少し退屈です。しかし、運転はある程度の集中を必要としますが、それほど多くはないので、脳はちょうど良いエネルギーで聞いて考えることができ、無理強いされている感じがしません。そのため、非常に効果的です。

通勤中に英語ラジオを聞き始めてたった6ヶ月で、私の英語は基礎レベルから流暢に話せるまで急速に上達しました。

ポッドキャストは新しいものではありませんし、多くの人が聴いています。YouTube のダウンロード後のバックグラウンド再生も素晴らしいですし、そこにはより多くのコンテンツがあります。

安全性に関しては、都市部で10万キロを運転することは、その莫大な利益と迅速な学習のための小さな代償です。半年間の通勤で、私は非常に少ない軽微な傷しか負いませんでした—ほとんどは、私の古い中古車にバックアップカメラがなかったため、バックする際に起こりました。

この方法は主に私に適しているのでしょうか？現在、私は不安で焦りがちで、座って勉強や仕事に集中するのが難しいと感じています。そのため、運転しながら学ぶことが自分に合っていると偶然発見しました。しかし、これは他の多くの人にも有効だと思います。結局のところ、私たちはインターネット時代に育ち、誰もが多少の不安を感じるのは避けられないことです。

ところで、この方法が実際にはそれほど効果的でなく、ただ集中力を保つことだけが重要なかもしれない。もしかすると、私の考え方が間違っているのかもしれない。それもあり得る話だ。時間が判断してくれるだろう。あと半年から1年続けてみよう。

長年にわたり、私はノートアプリに何千ものアイデアを書き留めてきました。これはその中の一つに過ぎませんが、今のところ最も私を興奮させているものです。

ついに、私を興奮させて眠れなくなるようなものを見つけました。それはまた、私に長期的な目標を設定する手助けもしてくれました。

今後2年間で、TOEFLとIELTSで高得点を取り、世界中のトップ大学に応募できるレベルに挑戦する予定です。言語学習が比較的容易になり、特に流暢なレベルに達したので、ゼロから別の言語を学び始めます。さらに重要なのは、チップハードウェアや数学など、まったく新しい分野に深く入り込むことです。

仕事が終わった後や週末には、ライドシェアサービスを運転し、一日中乗客を乗せて、車内でポッドキャストや講義を流します。学習方法を練習し、洗練させます。電気自動車は走行コストが非常に安いので、広東省をドライブし、海岸線に沿って景色を楽しみながら学ぶのもいいかもしれません。なんて素晴らしいことでしょう！

私はとても興奮していて、徐々に自分を変えています。Wang Yinのような達人の半分のスキルレベルに達したとき、私もいくつかの若者をインスパイアできるかもしれないと考えています。